

大規模災害・物流2024年問題等に対応した

内航フェリー・RORO船を活用した 日本海側港湾への代替輸送訓練・ ワークショップの参加者募集

太平洋側港湾を利用した輸出入の機能が停止した場合の事業継続の手段として、日本海側港湾の利用は大きな役割を担っています。日本海側港湾では東日本大震災時にも代替機能を発揮した実績があり、平成25年度から外貿コンテナ代替輸送訓練を実施してきました。大規模地震に限らず、豪雨・台風・火山噴火等による鉄道輸送網やトラック輸送網の寸断など課題は山積です。

今年度は、代替輸送訓練を踏まえたワークショップ(以下、WS)を通じて、大規模災害や物流2024年問題をはじめとした様々な事象への対応について検討し、これからの「物流BCP※」に関する課題について議論します。

※ 物流BCP：「物流を止めないこと」を最大の目的とする物流に特化したBCP

開催日時

令和6年 **11月21日** 木
13:00 ~ 17:00【受付開始】12:30

参加費用

無料

会場

大宮ソニックシティ 第1展示場
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5

予定定員

50名



<https://www.sonic-city.or.jp/access.html>

訓練で想定する災害

首都直下地震(最大震度7)

WSで想定する災害・インシデント

豪雨、台風、火山噴火等の自然災害による交通網寸断
2024年問題をはじめとした物流事業に関する課題



お申し込み方法

以下のURLまたはQRコードにアクセスのうえ、申込フォームよりお申し込みください。

 <https://forms.gle/jknTMANxAyZdUyPB6>

申込締切日



令和6年**11月8日** [金] まで

URLからアクセスする場合は、URLをコピーの上、Google Chrome及びMicrosoft Edgeの最新バージョンにて、ブラウザの上段タグの検索欄に貼り付けてアクセスして下さい。それ以外だと表示できない可能性があります。申込フォームから申込ができない場合、別紙参加申込書にご記入のうえ、メール又はFAXにてお申し込みください。

スマホからも
お申込みが
出来ます



主催

北陸地域国際物流戦略チーム（事務局：北陸地方整備局・北陸信越運輸局）

共催

内閣府、新潟県、富山県、石川県、福井県、長野県（順不同）

後援

京都府、埼玉県、岐阜商工会議所、東京商工会議所、名古屋商工会議所、一般社団法人埼玉県経営者協会、公益財団法人埼玉県産業振興公社、北陸経済連合会、新潟県商工会議所連合会、長野県商工会議所連合会、近海郵船株式会社、新日本海フェリー株式会社、日本経済団体連合会、日本物流団体連合会（順不同）

プログラム(予定)

13:00~13:05 開会挨拶

13:05~13:15 概要説明

13:15~13:50 **プログラム第一部 導入 (WS形式)**

意見交換 各社の国内輸送に関する物流BCPの現状認識

13:50~15:30 **プログラム第二部 代替輸送訓練**

● 模擬会社を想定した事業継続対応のロールプレイング訓練

▷ 津波を伴う首都直下地震発生における初動対応

▷ 代替輸送を踏まえた事業継続対応

15:30~16:55 **プログラム第三部 振り返り (WS形式)**

意見交換① 豪雨や台風の場合はどのような違いがあるか

意見交換② 物流2024年問題を踏まえたBCPのあり方について

意見交換③ BCPに加えるべきさらなる視点

16:55~17:00 閉会挨拶



訓練イメージ

※ 上記プログラムは予定であり、変更となる可能性があります。
最新情報は北陸地方整備局港湾空港部HPにて随時掲載します。

会場へのアクセス

 当日の会場は、大宮ソニックシティビルです。

 大宮ソニックシティビルは、JR大宮駅の西口を出て、徒歩3分程度です。
(右記地図のオレンジの経路をお進みください)

 大宮ソニックシティビルの地下1階フロア、第1展示場が、開催場所となります。

大宮ソニックシティビル

 **048-647-4111**

 <https://www.sonic-city.or.jp/access.html>



訓練内容に関する問い合わせ先



北陸地方整備局 港湾空港部
クルーズ振興・港湾物流企画室
担当:服部、國見



pa.hrr-buturyuu84@gxb.mlit.go.jp

025-370-6706